

PTAだより

にれ 楡

発行
令和八（二〇二六）年三月一日（日）
北海道札幌北高等学校
定時制課程PTA

「共に歩んだ一年を振り返って」

PTA会長 一原 知未

卒業生の皆さん、「卒業おめでとう」ございます。また、保護者の皆様、お子様が立派に成長され、今日という日を迎えられましたことを心よりお祝い申し上げます。

今年度、本校は多くの新入生を迎え、道内普通科高校における最大規模の定時制課程として今まで以上に活気あふれる一年となりました。多くの仲間が世代や背景を越えて集い、共に学び、笑い、時には切磋琢磨する姿は、本校の新たなエネルギーとなっていたように感じます。

今年度は、本校にとつて「大きな変化と前進」の年でした。進路活動では校外に向き体験的な学びを得ることが出来ました。また、地域学「札幌学」での取り組みでは、生徒たちが市内各所へ足を運び、地域の歴史や文化を肌で感じ、その成果を堂々と発表する活動に発展したことで、深い知見と頼もしさを感しました。

また、学校祭のリニューアルをはじめとする学校行事の活性化も目覚ましいものでした。生徒会を中心に、自分たちらしさを追求し、工夫を凝らした各行事は、学校全体を熱気で包み込みました。多くの保護者の皆様が学校に足を運び、お子様たちの活動を温かく見守ってくださいったことは、生徒たちにとつても大きな励みになったことでしょう。試行錯誤を繰り返しながらも、自らの手で新しい道を切り拓いていく一歩一歩が、これからの人生の確かな糧となることを確信しています。

そして、卒業生の皆さん。皆さんがこの数年間で乗り越えてきた壁、流した涙、そして手にした喜びは、すべて皆さんの一部となっています。これから進学や就職という未知の世界へ飛び出すにあたり、不安もあるかと思えます。しかし、札幌北高校定時制で培った知識、体力、そして周囲を思いやる愛情があれば、どんな分野でも必ず活躍できるはずですよ。

もし人生に行き詰まった時は、一人で抱え込まず、必ず誰かに相談してください。皆さんの周りには助けてくれる仲間や家族がいます。それは、皆さん自身がこれまで誰かを勇気づけ、助け

てきた証でもありません。人生は一度きりですが、何度でもやり直せます。自分自身と、隣にいる人を大切にしながら、自分だけの彩り豊かな人生を歩んでください。

最後になりましたが、校長先生をはじめ諸先生方、そしてPTA活動にご協力いただきました会員の皆様に、保護者を代表して心より感謝申し上げます。子どもたちを温かく、時に厳しく導いてくださったおかげで、今日という日を迎えることができました。

卒業生の皆さんの未来が、光り輝くものであることを心から願ひ、お祝いの言葉とさせていただきます。

「失敗は、未来への扉」

校長 佐賀 聡

卒業生の皆さん、卒業おめでとうでございます。保護者の皆様には、お子様のご卒業、心からお祝い申し上げます。そして、これまで本校の教育活動にご理解とご協力を賜りましたことに、お礼申し上げます。

「失敗」と書いて「せいちょう」と読む。これは、プロ野球の名監督・野村克也さんの言葉です。野村監督は、「人間は、失敗して間違いに気づき、『どうして失敗したのか』と反省し、真剣に考える。この程度で、人間は成長するものだ」と語っています。

私たちは日々の生活の中で、さまざまな選択をし、時には失敗を経験します。特に、定時制高

校に通う皆さんは、それぞれの事情や背景を抱えながら、学びの場に身を置いていきます。昼間は仕事や家庭のことに取り組みながら、夜には学びの場に足を運んでいる人もいます。その姿勢には、私たち教職員も日々、深い感銘を受けています。

しかし、どれほど努力を重ねても、思い通りにいかないことはあります。うまくいかないこと、つまずくこと、悩むこと。それらは決して無駄ではありません。むしろ、そうした経験こそが、皆さんを一回りも二回りも大きく成長させてくれるのです。

新しいことに挑戦するには、勇気がいります。不安や迷いもあるでしょう。けれども、不安だからといって挑戦を避けてしまえば、後に残るのは「やっておけばよかった」という後悔かもしれません。だからこそ、まずは一步を踏み出してみてください。たとえその一步が小さくても、それは確かな前進です。そして、その先には、きっと皆さん一人ひとりの「進むべき道」が見えてくるはずです。

このように日々努力を重ね、学び続けることができるのは、皆さん自身の意志と努力の賜物であると同時に、保護者・ご家族の皆さまの温かい支えがあつてこそです。生徒たちが安心して学びに向かえるのは、皆さまの見守りと励ましがあつてこそです。

3月は、卒業や進級といった節目の季節です。この一年を振り返り、それぞれが歩んできた道のりを誇りに思つてほしいと思います。そして、

これからも失敗を恐れず、挑戦を続けてください。どんな経験も、皆さんの人生にとって大切な糧となります。

皆さんの未来が、希望と可能性に満ちたものであることを、心より願っています。

「卒業生に向けて」

四年A組担任 林 和彦

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

四年間を振り返り、卒業生を送り出す喜びと一抹の寂しさを感じております。入学時は新型コロナウイルスの感染拡大により、一学年の時は毎日検温し、健康観察票に記録し、発熱があると欠席を促すというもどかしい日々が続きました。

二年の五月に緊急事態宣言が解除され、三、四学年と進むにつれて、行事や生徒会活動も活発化し、制限が少なくなり、球技大会や北定フェスなどが盛り上がりを見せるようになりました。私たちの学年は生徒会役員がクラスの半分を占めるクラスで、行事の企画運営や準備、ボランティア清掃などにとても熱心に取り組んでくれました。運動が好きな生徒が多く、球技大会の前には多くの生徒が放課後に残つて練習していました。

二年生での研修旅行で北海道博物館での研修授業で研鑽を深め、焼き肉バイキングで親睦を

深めました。さらに三学年には、「札幌学」という総合的な探求の時間にグループに別れ、様々な札幌の街の魅力を学ぶ機会を作ることができました。

見学旅行では、関西で古都京都、奈良の歴史的建造物や美術品などを真剣に見学する姿が印象的でした。仲間同士で協力し合い、親睦を深め、旅程を組んだグループもあり、一生の思い出にふさわしい旅行となりました。

そして進路に対する取り組みは、入学時から初志貫徹できた生徒が多く見られました。学年が進み、アルバイトを始める生徒が多く、四学年には豊富な社会経験を積んだ逞しい生徒が多くなり、頼もしい限りでした。

三年で卒業する皆さんは教科、部活動の中で深く関わりを持ちました。堅実に努力し、授業の中でも真剣に課題に取り組んでくれました。

いよいよ社会生活のスタートラインに立つことができました。厳しい時代を生き抜いてきた彼らが社会で立派に活躍してくれることを心から楽しみにしていきたいと思えます。

最後にPTAの皆様が様々な場面でたくさんのご支援をいただきました。事を心から感謝し、お祝いの言葉に代えさせていただきます。



「進路に関して」

進路指導部 本田 貴俊

本校ではここ数年専門学校への進学者が増え、中でも総合型選抜(AO入試)での希望が増えています。大学へは指定校推薦や一般推薦などでの進学者が多い状況です。就職につきましては、本校に限らず全体的に進学希望の生徒が増えているようで、企業も人材確保に必死の様子がみられます。こうした中で重要なことは、学校での学習にしっかりと取り組むことや資格取得に挑戦しその経験を積むことなどです。

また、求人票をしっかりと読み込む力や情報収集をはじめとした企業研究、職場見学なども大切です。卒業生の話を聞くと、進学先での勉強に苦労していたり、就職先では業務が多すぎて余裕がないなど厳しい現実もありながら、仕事そのものが楽しいという卒業生がいたり、学校生活を楽しむ様子や自由になるお金を得て充実した生活を送っている様子もうかがえます。

高校生活においては、まずは安定した学校生活を送ることが大切と考えています。社会性やコミュニケーション力は難しく考える必要はなく、あいさつや言葉遣い、入退出の作法などの決まった型を身につけることで十分通用します。少し練習すればできるようになります。また、アルバイトは大きな成長につながり、生活リズムが作りやすいのと就職の面接時には強力な武器になるのでお勧めです。また、進路について考えるときに「やりたいことがない」と思

考停止しがちですが、「自分は何をすることで人の役に立てるか。」と視点を少し変えると考えやすくなることもあります。何事も1歩を踏み出すことで始まります。先が完全に見通せてから行動しようとするのでは、いつまでも動き出せないリスクを抱えてしまうこともあります。先が見えない段階でも一歩目をすぐにできる簡単な具体的な行動にまで解像度を上げてイメージし、実行することが鍵になります。進路実現へ向けて頑張ってくださいましょう。

令和七年度 進路決定状況

〔就職内定状況〕

生活協同組合 コープさつぼろ
北一ミート株式会社

〔進学〕

北海道文教大学(医療保健科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻)
日本医療大学(通信教育部 総合福祉学部 ソーシャルワーク学科)
札幌デザイン&テクノロジー専門学校(デザインテクノロジー科 ゲームワールド
eSportsプロゲーマー専攻)
大原法律公務員専門学校(国家公務員・地方初級)
北海道美容専門学校(ヘアメイク科)
光塩学園調理製菓専門学校(調理科)
WJ東京(S・デザイン・アニメ4年制学科)

(令和7年12月6日 現在)

一年間のあゆみ

前期

- 4月 入学式
- 8日 着任式・始業式・転編入学式
- 9日 9月30日 個人面談週間
- 11日 新入生歓迎会
- 24日 PTA・後援会総会
- 5月 交通安全講話
- 19日 開校記念日
- 20日 定通体連地区壮行会
- 21日 生徒総会
- 28日 情報モラル講演
- 30日 6月 9月12日 前期中間考査
- 13日 防災訓練・講話
- 19日 第2学年研修旅行
- 24日 清掃ボランティア
- 7月 4日 芸術鑑賞
- 8日 こころのライブ授業
- 18日 札幌学1
- 29日 8月26日 夏季休業
- 8月 29日 SNSトラブル
防止教室



9月

9月12日 前期期末考査

10月

2日 北定フェス2024①

(映画鑑賞)

3日 北定フェス2024②

(体育大会)

後期

10月

7日 生活体験発表会全道大会全校応援

8日 後期始業式

17日 札幌学2

22日 生徒会役員選挙

28日～31日 第3学年見学旅行

11月

21日 学校説明会

12月

15日 後期中間考査

23日 球技大会

25日～1月18日 冬季休業

2月

17日～20日 後期期末考査

27日 同窓会入会式

3月

1日 卒業証書授与式



令和7年度PTA事業報告

4月

8日 入学式

PTA後援会入会式

24日 PTA後援会総会

5月

19日 第1回石狩地区定時制通信制教育振興会理事会

7月

8日 北海道いのちの電話「心のライブ授業」参観

9日 授業参観

9月

26日 第1回PTA後援会役員会

10月

25日 北定フェス参観

12月

23日 球技大会参観・参加

2月

4日 授業参観

6日 第2回石狩地区定時制通信制教育振興会理事会

3月

1日 第70回卒業証書授与式中旬 第2回PTA後援会役員会(予定)

役員会(予定)



4月

上旬 会計監査(日程未定)

令和7年度役員

《PTA》

会長 一原 知未 2A

副会長 野村 裕子 3A

副会長 堀 智博 教頭

市山 仁保 1A

田川 由佳 1A

山本 泉 1A

本田 貴俊 教諭

伊藤 浩介 事務長

川中 沙織 2A

《後援会》

会長 酒井 隆平

副会長 高柳実栄子

副会長 堀 智博

熊谷義枝子

中谷 嗣美

本田 貴俊

梅木 薫

渡邊 寛華

会計監査